あさけんレポート

第 20 回 アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）ホッケー競技

市長　浅野健司

今年９月、市内にある川崎重工ホッケースタジアム（岐阜県グリーンスタジアム）を会場に、第20回アジア競技大会ホッケー競技が開催されました。会場では熱戦が繰り広げられ、日本代表の男子チーム「サムライジャパン」や女子チーム「さくらジャパン」をはじめ、アジア各国・地域の代表選手たちが懸命にプレーする姿に、大きな声援が送られました。

大会期間中には、会場内でホッケー体験会を開催し、地元大学の選手らが来場者への指導を行いました。スティックを手に夢中でボールを追う子どもたちの姿が印象的で、この中から未来の日本代表選手が誕生するかもしれないと思うと、私も自然と笑顔になりました。



私は国際ホッケー連盟（FIH）の招聘を受け、８月にオランダで開催されたホッケーワールドカップを視察しました。世界最高峰のプレーや大会運営に触れるとともに、関係者から本市の取組を高く評価いただき、大きな励みとなりました。

市では長年にわたり、競技の普及や選手育成に取り組んできました。今年は、「かかみがはらホッケークラブ」や「岐阜各務野高校」が全国大会で優勝するなど、市ゆかりの選手たちが輝かしい成績を収め、大変誇らしく感じています。今後も「ホッケー王国かかみがはら」として、ホッケーの魅力を広く発信していきます。そして、その取組が次代を担う選手たちの成長につながることを期待しています。

Pick up

注目の話題、気になる情報をお届けするコーナーです。
今号は、新総合体育館整備事業についてお知らせします。

新総合体育館・総合運動防災公園の運動環境を紹介します



スタジオでの運動イメージ

令和 10 年２月から段階的に供用開始予定の新総合体育館・総合運動防災公園では、初級者でも気軽に運動できる環境を整備します。

体育館１階のトレーニングルームでは機器の扱い方や効率的な健康づくりについて運動指導員からサポートが受けられます。さらに、スタジオでは、映像を活用した運動プログラムにより、さまざまなエクササイズを体験できます。

また、２階の武道場兼多目的室は、武道だけでなくダンスやフィットネス、介護予防教室などさまざまな利用に対応しています。ピラティスやフレイル予防体操など、利用者の年代に応じた教室プログラムを気軽に受講できます。



教室プログラムのイメージ

新総合体育館・総合運動防災公園の整備については、市ウェブサイトで公開しています。ご覧ください。

詳細　教育施設整備推進課☎058-383-7302